

目次

国鉄建設工事の機械化 長 浜 正 雄... 1

貿易の自由化と建設機械 橋 本 徳 男... 2

中小土建業における機械化の問題点

I. 北海道の中小土建業における機械化の問題点 柴 森 寛 祐... 4

II. 中小土建業における機械化の問題点 吉 木 彪... 5

III. " " 絹 川 浩... 6

IV. " " 渡 辺 秀 幸... 8

V. " " 幸 本 好 生... 10

世界におけるトンネルの機械化掘削機の現況 小 竹 秀 雄... 12

名神高速道路高架くい打工事の1例(斜くい打を含む)吉 田 茂... 17

一ツ瀬ダムにおけるダム冷却設備および

フライアッシュ計量混合設備について(その2) 矢 野 信太郎... 22

ウエルポイントのトンネル工事への応用 池 田 俊 雄... 26

建設機械の現状(その4)

VI. 基礎工事用機械

VI-1. まえがき 小 竹 秀 雄... 29

VI-2. 往復動形くい打機の現状 芳 野 重 正... 30

VI-3. ディーゼルパイルハンマの現状 猪 原 村 正二郎... 32

VI-4. 大孔径現場築造くい掘削機—アースドリルとベノト

I. アースドリルの現状と問題点 小 山 一 雄... 35

II. ベノト掘削機の現状と特に問題としての

機械運転時間について 京 牟 礼 和 夫... 37

VI-5. バイブロードライバの現状 斎 藤 二 郎... 41

VI-6. プレパクトくい工法 大 坪 薫 美... 46

「ほんやく」

高振動くい打機 林 茂 樹... 48

「文献調査」

I. スクレーパー作業に対する土の性質の影響 文献調査委員会... 51

II. 刃先の耐摩耗工作 " " " " ... 53

「支部便り」

関西支部団体会員200社突破記念行事の開催 関 西 支 部... 54

ニュース (編 集 部)... 55

行事一覧・編集後記 (伊 丹 ・小 竹)... 56

本協会の団体会員一覧

◆表紙写真説明◆

川崎車輛株式会社製
川崎 KMC-6 型バイプレートリーコンパクタ

—— 総販売元 富士物産株式会社 ——

川崎 KMC-6 型バイプレートリーコンパクタは、米国ジャクソン社の振動式コンパクタを原型として製作した電気振動利用の自走式マルチプルコンパクタであり、次のような特徴がある。

1. 道路、道床における砕石、砂質土、ソイルセメントの転圧には最適であり、締固め効果大きい。
2. (3 t/4,200 rpm)×6 個の強大なコンパクションと高振動数により、土厚、砕石厚、いずれの場合も 300 mm の締固め振動能力をもっている。
3. 走行時は、油圧操作により、起振装置をホールドアップして自走するので 1 時間約 16 km の機動性がある。
4. 車体側面に法面締固め装置を架装し、前部コンパクタを代用して法面、路肩を効果的に締固めることができる。
5. 油圧変速装置には、米国ハイドロリック社のバリドロリックトランスミッションを使用している。つまり入力側回転数 100 に対し、出力側を 0~100 までの範囲で無限変速が可能となり、速度の微調整ができる。
6. 振動モータおよび発電機はジャクソン社製品を使用する。

主 要 諸 元

| | | | | |
|---------|-----------------|--------|-------------------|------------------------------|
| 形 式 | 川崎 KMC-6 型電気振動式 | コンパクタ | 形 式 | 誘導電動機式(ジャクソン社製) |
| 重 量 | 4,500 kg | | 数 個 | 6 個 |
| 最小回転半径 | 5.5 m | 回 転 数 | 3,600~4,320 rpm | |
| 速 度 | 走行時 | 振 動 力 | 3 t | |
| | 作業時 | | 660×600 mm | |
| 締 固 め 幅 | 4,035 mm | 底 昇 | 油圧シリンダによる | |
| | | | 機 関 | 3 相交流発電機 115~135 V 15~18 kVA |
| 機 関 | イソバ | タイヤサイズ | (ジャクソン社製) | |
| | 出力 | | 54.5 PS/2,200 rpm | 前輪(複輪) 750-20 10 PR |
| | | | 後輪 | 700-15 6 PR |